

各位

キッセイ薬品工業株式会社との

「低分子化合物 分析・分取プラットフォーム導入契約」に関するお知らせ

株式会社 ChromaJean（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長兼最高経営責任者：三輪勝彦）は、キッセイ薬品工業株式会社（本社：長野県松本市、代表取締役会長兼最高経営責任者：神澤陸雄）の創薬研究事業に当社が開発したクロマトプロセスの内製化支援「Jeanious One LC」による「低分子化合物分析・分取プラットフォーム（以下、プラットフォーム）」を導入する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社は、いまだ属人的技術の液体クロマトグラフィーを用いた分析・分取に関して、いつでもどこでも誰でも同じ結果を得られるようになることを目指し、独自のソフトウェアを開発、仕組み化されたクロマトプロセスを提供することで、熟練者の経験と勘に依存しない分析・分取を実現しています。

このたび、プラットフォームをキッセイ薬品工業株式会社に技術導入することで、より効率的な創薬研究体制の構築から研究生産性の向上を期待することができます。プラットフォーム導入の背景と目的について、キッセイ薬品工業株式会社の代表取締役会長兼最高経営責任者である神澤陸雄氏は、次のように述べています。

「キッセイ薬品工業株式会社は、革新的な低分子医薬品の創製を加速させるため、創薬研究の生産性向上に取り組んでいます。本プラットフォームの導入により、合成化合物の精製プロセスが自動化され、合成研究員が真に取り組むべき創造的研究に集中できるようになります。これにより、革新的新薬の候補化合物がより短期間で創出され、創製品のパイプラインの充実が期待でき、大変嬉しく思います。」

当社 ChromaJean は、クロマトグラフィー法を用いる分析・分取のスペシャリストとして、これからも医薬品や機能性素材の研究開発に貢献していきます。

■会社概要

株式会社 ChromaJean

代表取締役社長 三輪 勝彦

〒251-0012 神奈川県藤沢市村岡東二丁目 26 番地の 1

<https://chromajeans.com>

■用語説明

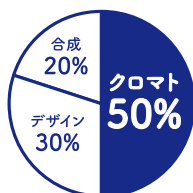
クロマトグラフィー

移動相（気体・液体・超臨界流体）と固定相（カラムと呼ばれる管）を組み合わせることで、複数の物質が混ざった混合物を大きさ・質量・物性などの違いを利用し、物質を分離・精製する技法の総称。

■参考資料

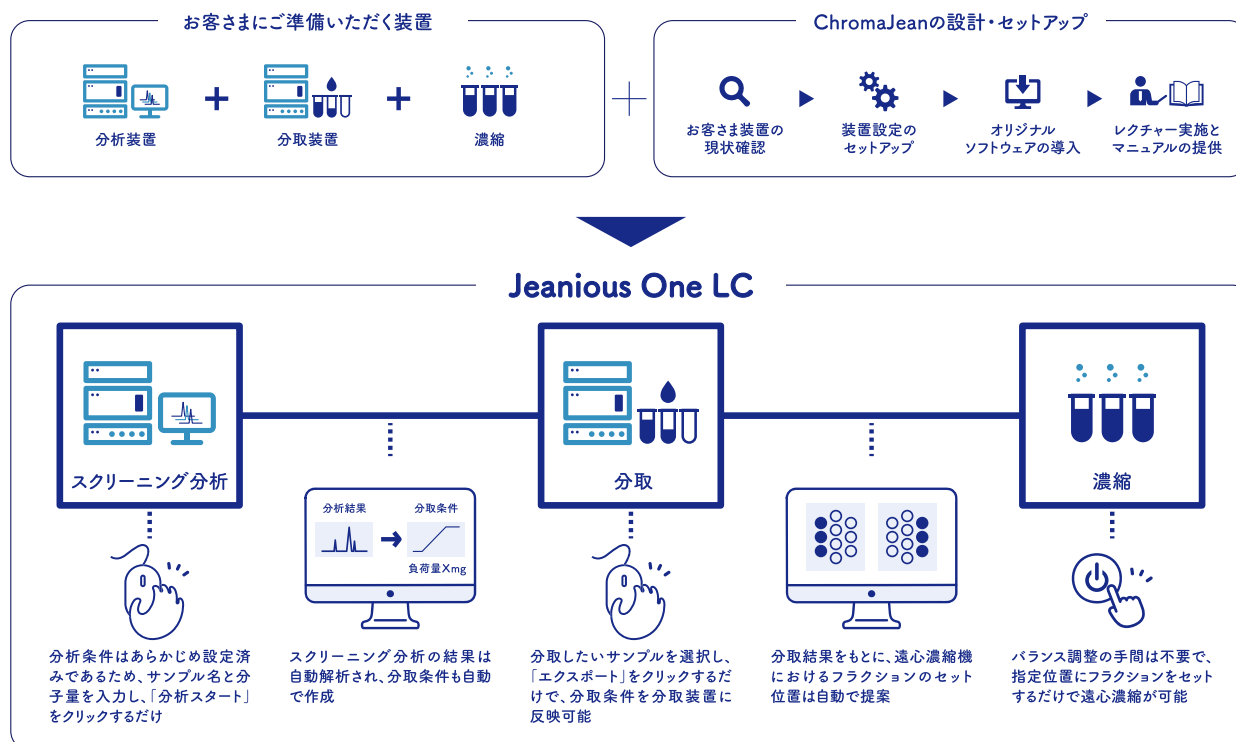
- 製薬会社 20 社のケミストへのインタビュー調査

創薬探索研究の業務時間の 50% をクロマトが占有



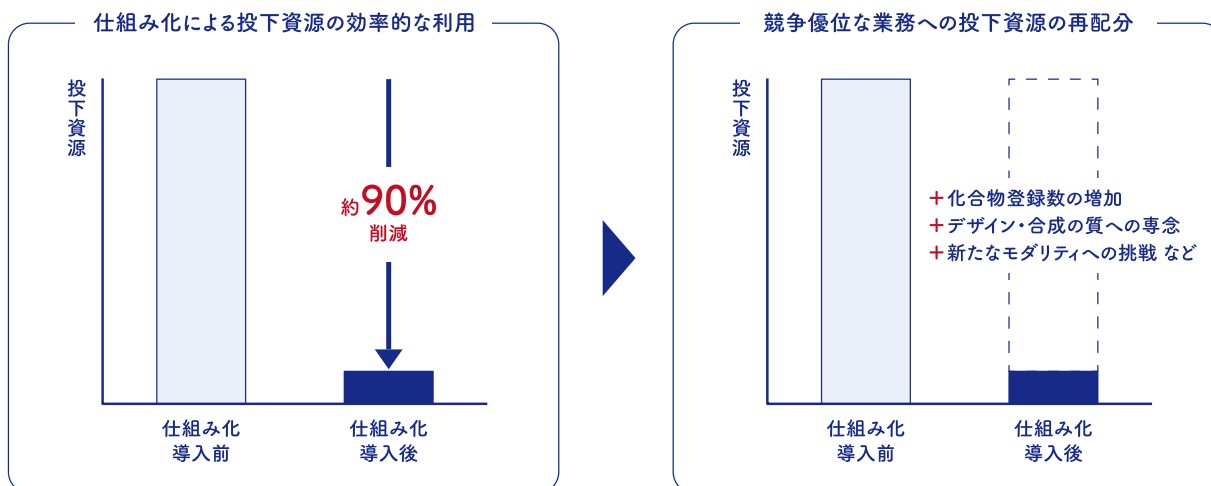
※当社しらべ（製薬会社 20 社のケミストへのインタビュー）

- ChromaJean が提供するクロマトプロセスを一気通貫した仕組み化プラットフォーム「Jeanious One LC」



- ChromaJean の仕組み化の効果

仕組み化の目的は、投下資源（ヒト・モノ・カネ・時間・場所）を効率よく利用し、競争優位な業務に注力できるようにすることです。



クロマトプロセスにかかる投下資源を約90%削減

$$\frac{\text{Output (成果物)}}{\text{Input (投下資源)}} = \text{生産性の向上}$$

これまでと同じ投下資源でOutput増大が可能

$$\frac{\text{Output (成果物)}}{\text{Input (投下資源)}} = \text{生産性の向上}$$

※これまでの導入先 約10社へのインタビューに基づき作成

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ChromaJean 広報 Mail : contact@chromajeans.com